

(11) 都 市 局

事務事業名 都市計画推進事業（都市総務課）		予算額	3,779
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求 3,779
<事業の目的・内容> 局内及び部内各業務の総合調整を行い、都市計画行政を推進します。		財政局長	3,779
		市長	3,779
		査定区分	A
		前年度予算額	3,479
		増減	300
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 都市計画推進事業（都市計画課）		予算額	78,903
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求 79,019
<事業の目的・内容> 都市計画に関する各種構想や計画等の策定、調査等を行うことで、都市計画行政を推進します。		財政局長	78,903
		市長	78,903
		査定区分	B
		前年度予算額	63,625
		増減	15,278
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 参加型まちづくり支援事業		予算額	4,245
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求 8,000
<事業の目的・内容> 市民のまちづくりに対する興味や関心呼び起こすとともに、自らが参加することへの「きっかけ」づくりを提供するため、まちづくり広報誌等の発行やホームページでの情報提供等を通して、市民参加意識の醸成を図り、都市づくりの基本理念である「市民と行政の協働」を推進します。		財政局長	4,245
		市長	4,245
		査定区分	D
		前年度予算額	4,200
		増減	45
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 都市開発基金積立金		予算額	14,308
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求 14,308
<事業の目的・内容> 市街地開発事業及び都市施設整備に係る資金を積み立てるために設置された基金に対して、積立てを行います。		財政局長	14,308
		市長	14,308
		査定区分	A
		前年度予算額	21,456
		増減	△ 7,148
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 都市環境改善推進事業（都市総務課）			予算額	14,219
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	16,959
<事業の目的・内容> 大規模な災害が発生したときに起こり得る被害を防止・軽減するため、防災都市づくりに取り組むとともに、被災後の迅速な都市復興が可能となるような災害に強い都市構造の実現に向けたまちづくりを推進します。			財政局長	14,219
			市長	14,219
			査定区分	B
			前年度予算額	9,181
			増減	5,038
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 都市環境改善推進事業（開発調整課）			予算額	388
局/部/課	都市局/都市計画部/開発調整課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	388
<事業の目的・内容> 地震や豪雨等により宅地が大規模かつ広範囲に被災した場合、被災宅地危険度判定士が被害の発生状況を迅速かつ的確に把握して、被災した宅地の危険度を判定することにより、二次災害を防止し、住民の安全を図ります。			財政局長	388
			市長	388
			査定区分	A
			前年度予算額	388
			増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 都市計画情報システム作成事業			予算額	7,678
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	14,183
<事業の目的・内容> 都市計画情報システムで活用する都市計画基本図や都市計画情報の更新を行い最新の情報精度を保つことで都市計画情報の利活用を促進します。			財政局長	7,678
			市長	7,678
			査定区分	B
			前年度予算額	22,015
			増減	△ 14,337
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 屋外広告物適正化推進事業			予算額	11,047
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	11,047
<事業の目的・内容> 屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の許可、屋外広告物の登録、違反広告物については是正指導、簡易除却等を行うとともに、キャンペーンや市民ボランティア組織による違反広告物の撤去制度等により屋外広告物の適正化を推進します。			財政局長	11,047
			市長	11,047
			査定区分	A
			前年度予算額	11,917
			増減	△ 870
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 都市景観形成推進事業			予算額	3,616
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	6,164
<事業の目的・内容> さいたま市景観計画に基づく景観誘導や景観意識の高揚を図るための啓発を行い、良好な都市景観形成を推進します。			財政局長	3,616
			市長	3,616
			査定区分	D
			前年度予算額	6,550
			増減	△ 2,934
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。			
事務事業名 交通政策事業			予算額	182,117
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	186,935
<事業の目的・内容> さいたま市総合都市交通体系マスタープラン基本計画に基づき、過度に自動車に依存しない交通体系の実現に向け、短・中期交通施策の実行計画である都市交通戦略を展開するために必要な各種施策等を実施します。 また、東京都市圏交通計画協議会に参加し、東京都市圏物資流動調査の本市区域相当分実態調査を実施します。			財政局長	178,617
			市長	178,617
			査定区分	B
			前年度予算額	79,442
			増減	102,675
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 交通バリアフリー推進事業			予算額	584,420
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	606,547
<事業の目的・内容> 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)」及び本市のバリアフリー基本構想に基づき、鉄道駅を中心とした徒歩圏内におけるバリアフリー化を推進するとともに、市民等がバリアフリーに関する理解を深めるための事業を実施します。			財政局長	586,165
			市長	586,165
			査定区分	B
			前年度予算額	589,728
			増減	△ 5,308
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 バス対策事業			予算額	221,356
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	221,272
<事業の目的・内容> 市民に身近な公共交通網の整備を図るため、ノンステップバスの導入等、路線バスの利用促進を図ります。 また、交通空白地区・交通不便地区等の解消のため、持続可能な地域公共交通の導入及び改善について検討します。			財政局長	212,662
			市長	212,662
			査定区分	B
			前年度予算額	212,421
			増減	8,935
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 自転車駐車場整備事業			予算額	31,422
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	35,957
<事業の目的・内容> 自転車駐車場を整備することにより、自転車利用者の利便の向上及び駅前広場の良好な環境を図ること等を目的に、市内各駅周辺地区において整備予定の自転車駐車場に関する調査、建設工事等を行います。			財政局長	34,922
			市長	34,922
			査定区分	B
			前年度予算額	350,608
			増減	△ 319,186
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 自転車駐車場管理事業			予算額	116,314
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	118,414
<事業の目的・内容> 自転車利用者の利便の向上及び駅前広場の良好な環境を図ること等を目的に設置している市営自転車駐車場の管理運営を実施します。			財政局長	116,314
			市長	116,314
			査定区分	B
			前年度予算額	110,215
			増減	6,099
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 自動車駐車場管理事業			予算額	392,952
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 155	要求	394,356
<事業の目的・内容> 自動車利用者の利便の向上、駅前広場の良好な環境を図ること等を目的に設置している市営自動車駐車場の管理運営を実施します。			財政局長	392,952
			市長	392,952
			査定区分	B
			前年度予算額	362,865
			増減	30,087
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 放置自転車対策事業			予算額	333,961
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 157	要求	354,718
<事業の目的・内容> さいたま市自転車等放置防止条例に基づき、駅前広場、道路その他公共の場所における歩行者等の通行の安全を確保し、市民の良好な生活環境を保持するため、自転車及び原付バイクの放置防止対策に係る放置監視業務、撤去業務、返還業務、売却等の処分その他これらに付随する業務を実施します。			財政局長	333,961
			市長	333,961
			査定区分	B
			前年度予算額	307,784
			増減	26,177
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 駐車場案内システム整備計画事業		予算額	5,072
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 157	要求 5,072
<事業の目的・内容> 都心部において自動車利用者に駐車場情報を提供している駐車場案内システムについて、今日のIT化の進歩や利用者ニーズの多様化に対応するため、より効率的及び効果的な運用について計画立案を行います。 また、当該システムに係る費用対効果を一層向上させるべく、維持経費の縮減方策等、より合理的なシステム管理体制を確立します。		財政局長	5,072
		市長	5,072
		査定区分	A
		前年度予算額	2,298
		増減	2,774
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 開発行為等許認可事業		予算額	14,545
局/部/課	都市局/都市計画部/開発調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 157	要求 14,545
<事業の目的・内容> 無秩序な宅地開発を防止するため、都市計画法に基づく許認可事務、開発行為の手続に関する条例の運用等を行うことにより、良好な都市環境の確保に努めます。		財政局長	14,545
		市長	14,545
		査定区分	A
		前年度予算額	14,594
		増減	△ 49
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 土地売買届出審査事業		予算額	430
局/部/課	都市局/都市計画部/開発調整課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 157	要求 430
<事業の目的・内容> 一定規模(市街化区域2,000㎡、市街化調整区域5,000㎡)以上の土地売買について、利用目的審査及び地価動向を把握することにより、適正かつ合理的な土地利用の確保を図ります。また、投機的土地取引の防止を図ります。		財政局長	430
		市長	430
		査定区分	A
		前年度予算額	454
		増減	△ 24
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金(都市公園課)		予算額	329,084
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/1目 都市計画総務費	予算書P. 157	要求 328,161
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	329,084
		市長	329,084
		査定区分	A
		前年度予算額	517,384
		増減	△ 188,300
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 都市整備事務事業（まちづくり総務課）			予算額	46,019
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/まちづくり総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求	46,588
<事業の目的・内容> まちづくり推進部内の連絡調整取りまとめ及び都市整備関連外郭団体との連絡調整を行うとともに、所管する市有床等の普通財産の管理を行います。			財政局長	46,074
			市長	46,074
			査定区分	B
			前年度予算額	41,110
			増減	4,909
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 都市整備事務事業（市街地整備課）			予算額	13,545
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/市街地整備課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求	13,545
<事業の目的・内容> 土地区画整理事業、市街地再開発事業及び防災街区整備事業の指導並びに国庫補助金の調整を行います。また、土地区画整理事業、市街地再開発事業及び防災街区整備事業の認可等を行います。			財政局長	13,545
			市長	13,545
			査定区分	A
			前年度予算額	7,642
			増減	5,903
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 まちづくり支援・団体育成事業			予算額	20,509
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/まちづくり総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求	21,084
<事業の目的・内容> まちづくりセミナーの開催、まちづくり専門家の派遣、まちづくり支援補助金の交付により市民のまちづくり活動を支援するとともに、土地区画整理事業の長期未着手地区を対象に、都市計画の見直しと基盤整備の推進を目指します。			財政局長	20,617
			市長	20,617
			査定区分	B
			前年度予算額	29,091
			増減	△ 8,582
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 まちづくり推進事業（まちづくり総務課）			予算額	33,732
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/まちづくり総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求	116,799
<事業の目的・内容> 本市の副都心である岩槻駅周辺地区及び中央区の地域拠点である与野本町駅周辺地区のまちづくり事業の推進並びに、社会資本総合整備事業等の交付金制度の活用及び調整を行います。			財政局長	113,732
			市長	113,732
			査定区分	B
			前年度予算額	24,433
			増減	9,299
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 まちづくり推進事業（与野まちづくり事務所）		予算額	14,381
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 3,381
<事業の目的・内容> 南与野駅西口土地地区画整理事業と連携し、地区外に隣接する高沼用水路を新たな水辺緑地空間として整備することにより、豊かな緑と潤いのあるまちづくりに寄与します。また、与野本町駅から彩の国さいたま芸術劇場への主要なアクセスルートである「たつみ通り」について、劇場への誘導や観劇後の余韻にひたることのできるような芸術的雰囲気演出する「アートストリート」として整備を行います。		財政局長	3,381
		市長	3,381
		査定区分	A
		前年度予算額	20,500
		増減	△ 6,119
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 西大宮駅周辺まちづくり推進事業		予算額	425,343
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 481,543
<事業の目的・内容> 西大宮駅を核とする良好な市街地の形成を図るため、都市再生機構が施行する大宮西部地区の土地地区画整理事業を支援するとともに、駅周辺の整備と交通課題の改善を実施します。		財政局長	425,343
		市長	425,343
		査定区分	B
		前年度予算額	207,868
		増減	217,475
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 指扇駅周辺まちづくり推進事業		予算額	332,549
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 354,524
<事業の目的・内容> 指扇駅には南口改札しかないことから、南口周辺では交通渋滞が発生しており、また駅北側からの駅利用が不便な状況であることから、北口改札の設置が強く望まれています。 このため駅舎橋上化に伴う北口開設、北口駅前広場整備及び駅へのアクセス道路の整備を行い、市民や駅利用者の利便性・回遊性の向上と地域の活性化を図ります。		財政局長	352,450
		市長	352,450
		査定区分	B
		前年度予算額	1,118,035
		増減	△ 785,486
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 日進駅周辺まちづくり推進事業		予算額	17,753
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 17,902
<事業の目的・内容> 日進駅の橋上化による北口開設をはじめとする地域の生活環境の改善と、旧工業専用地域における土地地区画整理事業など約50ヘクタールにおいて、本市の副都心にふさわしい都市機能の導入を図るため、地域住民との協働によるまちづくりを行っています。今後は、日進駅南口駅前広場、日進七夕通りの美装化及び南北地区の狭隘道路整備等を行い、安全・安心なまちづくりを推進します。		財政局長	17,753
		市長	17,753
		査定区分	B
		前年度予算額	35,545
		増減	△ 17,792
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 岩槻駅舎改修事業		予算額	2,334,216
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 2,334,216
<事業の目的・内容> 岩槻駅周辺地区は、本市の副都心と位置付けられていますが、その中心となる岩槻駅は昭和4年の開業以来、改札は駅東口のみであり、西口側からの利用には不便を来しています。 そこで、駅周辺の活性化と西口利用者の利便性向上及び駅のバリアフリー化を図るため、駅舎の橋上化及び駅東西を結ぶ自由通路の整備を行います。		財政局長	2,334,216
		市長	2,334,216
		査定区分	A
		前年度予算額	1,579,455
		増減	754,761
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 都心整備推進事業		予算額	769
局/部/課	都市局/都心整備部/計画管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 770
<事業の目的・内容> 部内の連絡調整、取りまとめ等を行い、都心地区の魅力あるまちづくりを推進します。		財政局長	769
		市長	769
		査定区分	B
		前年度予算額	13,597
		増減	△ 12,828
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 さいたま新都心賑わい創出事業		予算額	101,962
局/部/課	都市局/都心整備部/計画管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 128,116
<事業の目的・内容> さいたま新都心地区において、にぎわいや交流のあるまちづくりを継続していくため、都市施設を適正に管理するほか、さいたま新都心まちづくり推進協議会事業の推進や、さいたま新都心バリアフリーまちづくりボランティアの活動支援等を行います。また、さいたま新都心周辺地区において、大規模な土地利用転換の適正な誘導とともに、魅力あるまちづくりを推進します。		財政局長	114,404
		市長	114,404
		査定区分	B
		前年度予算額	100,405
		増減	1,557
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業（計画管理課）		予算額	18,607
局/部/課	都市局/都心整備部/計画管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 21,462
<事業の目的・内容> 歴史・文化的資産であり、都心部に残された貴重な緑の空間である氷川参道を歩行者系のシンボル軸として将来にわたり引継ぐため、地元まちづくり協議会との協働作業による並木の保全、交通問題への対応を図りながら歩行者専用道路化を目指します。 また、平成ひろば等の継続利用に関する検討を行います。		財政局長	18,607
		市長	18,607
		査定区分	B
		前年度予算額	280,170
		増減	△ 261,563
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業（大宮駅東口まちづくり事務所）		予算額	1,021,153
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅東口まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 1,024,418
<事業の目的・内容> 大宮駅周辺地域戦略ビジョンは、大宮駅周辺地域を政令指定都市さいたま市の「顔」にふさわしい地域にしていくことを目的としたまちづくり計画です。ビジョンで掲げた将来像である「東日本の顔となるまち」「おもてなし、あふれるまち」「氷川の杜、継ぐまち」の実現に向け、各種事業を推進します。			財政局長 1,021,153
			市長 1,021,153
			査定区分 B
			前年度予算額 2,407,482
			増減 Δ 1,386,329
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 大宮駅西口まちづくり推進事業		予算額	29,041
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅西口まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 34,395
<事業の目的・内容> 大宮駅西口の未整備地区については、狭隘道路や低層木造住宅の密集化などの課題があり、「防災性の向上」、「商業環境の向上」が求められておりますが、これらの課題を解決するために、各地区の特性を生かしたまちづくりに資する実現可能な基盤整備の方針を検討します。			財政局長 29,041
			市長 29,041
			査定区分 B
			前年度予算額 51,212
			増減 Δ 22,171
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金（大宮駅東口まちづくり事務所）		予算額	115,631
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅東口まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/2目 都市整備費	予算書P. 157	要求 115,631
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。			財政局長 115,631
			市長 115,631
			査定区分 A
			前年度予算額 116,431
			増減 Δ 800
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 鉄道高架推進事業		予算額	38,968
局/部/課	都市局/都心整備部/浦和駅周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/3目 街路事業費	予算書P. 157	要求 91,416
<事業の目的・内容> 浦和駅周辺の鉄道を高架化し、都市計画道路田島大牧線を始めとする交差道路を整備することで、鉄道により分断されていた浦和駅周辺の東西市街地の一体化、均衡ある発展を図ります。また、東北客貨線(湘南新宿ライン)のホーム新設による湘南新宿ラインの浦和駅停車で、浦和駅と池袋・新宿方面、県北方面との一層のアクセス向上が図られます。			財政局長 38,968
			市長 38,968
			査定区分 B
			前年度予算額 3,034,881
			増減 Δ 2,995,913
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 都市公園等管理事業		予算額	3,047,786
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/4目 公園費	予算書P. 159	要求 3,356,681
<事業の目的・内容> 都市公園等の管理運営、修繕、取得用地の維持管理を行うとともに、民間児童遊園地の設置等に対する助成を行います。		財政局長	3,047,786
		市長	3,047,786
		査定区分	B
		前年度予算額	2,639,117
		増減	408,669
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。		
事務事業名 都市公園等整備事業		予算額	1,557,937
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/4目 公園費	予算書P. 159	要求 1,852,684
<事業の目的・内容> 都市化により野外レクリエーションの場が減少する中で、緑に囲まれた安全な遊び場や市民のための運動場を提供し、併せて災害時の避難場所となる公園を整備します。		財政局長	1,585,214
		市長	1,481,214
		査定区分	B
		前年度予算額	2,022,654
		増減	△ 464,717
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、一部の早期執行が可能な事業については、経済対策の一環として2月補正予算にて前倒し計上しました。		
事務事業名 緑化推進事業		予算額	58,102
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/5目 緑化推進費	予算書P. 161	要求 74,547
<事業の目的・内容> 市街地における緑を創出するため、多様な手法により緑化を推進するとともに、緑化啓発事業等の実施により市民の緑に対する意識の高揚を促進し、市民との協働による緑豊かで潤いのあるまちづくりを推進します。		財政局長	58,102
		市長	58,102
		査定区分	B
		前年度予算額	56,296
		増減	1,806
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 指定緑地等設置・保全事業		予算額	570,036
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/5目 緑化推進費	予算書P. 161	要求 572,521
<事業の目的・内容> 都市緑地法及びみどりの条例に基づき、自然緑地等の維持管理及び整備、保存緑地に対する補助金の交付等を行うことで、市内に残る良好な自然環境を有する緑地の保全を推進します。		財政局長	570,036
		市長	570,036
		査定区分	B
		前年度予算額	609,807
		増減	△ 39,771
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 生産緑地関係事業		予算額	4,063
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/5目 緑化推進費	予算書P. 161	要求 4,063
<事業の目的・内容> 市街化区域内にある農地を重要な緑として保全することを目的として、生産緑地地区に係る事務手続を行います。		財政局長	4,063
		市長	4,063
		査定区分	A
		前年度予算額	3,944
		増減	119
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 見沼田圃の保全・活用・創造事業		予算額	35,919
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/4項 都市計画費/5目 緑化推進費	予算書P. 161	要求 52,745
<事業の目的・内容> 首都圏に残された貴重な大規模緑地空間である見沼田圃を保全・活用・創造するため、「さいたま市見沼田圃基本計画」で定めた見沼田圃づくりの基本方針に沿って、農、歴史・文化、観光・交流等に係る諸施策を積極的に推進します。		財政局長	35,919
		市長	35,919
		査定区分	B
		前年度予算額	39,010
		増減	△ 3,091
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 市街地再開発推進事業（浦和西部まちづくり事務所）		予算額	12,198
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和西部まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/5項 市街地再開発事業費/1目 市街地再開発事業費	予算書P. 161	要求 15,339
<事業の目的・内容> 本市の副都心に位置付けられている武蔵浦和駅周辺地区(約30ha)について、市街地再開発等によるまちづくりを推進します。		財政局長	12,198
		市長	12,198
		査定区分	B
		前年度予算額	9,633
		増減	2,565
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 市街地再開発推進事業（浦和駅周辺まちづくり事務所）		予算額	2,142,079
局/部/課	都市局/都心整備部/浦和駅周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/5項 市街地再開発事業費/1目 市街地再開発事業費	予算書P. 161	要求 2,148,201
<事業の目的・内容> 浦和駅周辺のまちづくりに要する経費であり、都市基盤の整備を推進するための浦和駅西口南高砂地区市街地再開発事業、浦和西口停車場線事業用地の取得と補償等を実施し、都心としての形成を進めるものです。		財政局長	2,142,079
		市長	2,142,079
		査定区分	B
		前年度予算額	825,695
		増減	1,316,384
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 武蔵浦和駅第1街区市街地再開発事業		予算額	227,712
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和西部まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/5項 市街地再開発事業費/1目 市街地再開発事業費 予算書P. 161	要求	234,462
<事業の目的・内容> 武蔵浦和駅西口に位置する武蔵浦和駅第1街区(約3.0ha)について、市街地再開発事業により駅前広場、都市計画道路等の都市基盤施設を整備し、また、公共・商業・住宅等の調和のとれたまちづくりを実現します。		財政局長	227,712
		市長	227,712
		査定区分	B
		前年度予算額	339,900
		増減	△ 112,188
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 武蔵浦和駅第3街区市街地再開発事業		予算額	1,076,500
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和西部まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/5項 市街地再開発事業費/1目 市街地再開発事業費 予算書P. 161	要求	1,076,500
<事業の目的・内容> 武蔵浦和駅南西部に位置する武蔵浦和駅第3街区(約2.6ha)を市街地再開発事業により、都市計画道路等の都市基盤を整備し、商業・業務・住宅施設の調和のとれたまちづくりを実現します。		財政局長	1,076,500
		市長	1,076,500
		査定区分	A
		前年度予算額	1,078,300
		増減	△ 1,800
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 組合施行等土地区画整理支援事業		予算額	15,082,981
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/区画整理支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	15,085,213
<事業の目的・内容> 土地区画整理組合に対し、補助金の交付及び事業資金の貸付けを行い、土地区画整理事業を促進し、健全な市街地の形成を図ります。		財政局長	15,082,981
		市長	15,082,981
		査定区分	B
		前年度予算額	15,670,268
		増減	△ 587,287
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 浦和東部・岩槻南部地域整備推進事業		予算額	3,711,326
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	3,718,826
<事業の目的・内容> 本市の副都心としてふさわしい良好な市街地の整備を行うため、都市再生機構が施行する浦和東部第二地区及び岩槻南部新和西地区の土地区画整理事業へ支援を行うとともに、浦和美園駅連絡階段や浦和東部第一地区内水道布設工事費にかかる負担金を支出します。		財政局長	3,712,826
		市長	3,712,826
		査定区分	B
		前年度予算額	1,859,409
		増減	1,851,917
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 東浦和第二地区まちづくり推進事業		予算額	30,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	50,000
<事業の目的・内容> 東浦和第二土地区画整理事業と連携し、中尾地区の水害を防止する調整池を整備します。		財政局長	30,000
		市長	30,000
		査定区分	B
		前年度予算額	11,600
		増減	18,400
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 与野駅西口土地区画整理事業		予算額	162,688
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	167,688
<事業の目的・内容> 健全かつ良好な居住環境をもつ市街地を造成するため、区画道路等の公共施設の整備改善を図ります。		財政局長	162,688
		市長	162,688
		査定区分	B
		前年度予算額	53,145
		増減	109,543
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 岩槻駅西口土地区画整理事業		予算額	662,127
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	780,777
<事業の目的・内容> 岩槻駅西口地区は、岩槻駅の西側に隣接していながらも、駅西口の未開設や道路等の公共施設の未整備により、駅前という立地が活かされていないため、駅西口の開設に合わせ、駅前広場、それに接続する都市計画道路等の整備を行い、商業の活性化と潤いのある住環境の形成を図ります。		財政局長	714,177
		市長	646,177
		査定区分	B
		前年度予算額	539,190
		増減	122,937
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、一部の早期執行が可能な事業については、経済対策の一環として2月補正予算にて前倒し計上しました。		
事務事業名 大宮駅西口都市改造事業特別会計繰出金		予算額	1,118,596
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅西口まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	1,174,596
<事業の目的・内容> 大宮駅西口第四地区において、土地区画整理事業による都市基盤整備を行うため、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	1,174,596
		市長	1,118,596
		査定区分	B
		前年度予算額	921,113
		増減	197,483
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 深作西部土地区画整理事業特別会計繰出金		予算額	16,397
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	19,897
<事業の目的・内容> 深作西部土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	19,897
		市長	16,397
		査定区分	B
		前年度予算額	20,797
		増減	△ 4,400
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 東浦和第二土地区画整理事業特別会計繰出金		予算額	913,595
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	942,595
<事業の目的・内容> 東浦和第二土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	942,595
		市長	913,595
		査定区分	B
		前年度予算額	632,295
		増減	281,300
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 浦和東部第一特定土地区画整理事業特別会計繰出金		予算額	1,608,931
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	1,647,431
<事業の目的・内容> 浦和東部第一特定土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	1,647,431
		市長	1,608,931
		査定区分	B
		前年度予算額	1,571,646
		増減	37,285
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 南与野駅西口土地区画整理事業特別会計繰出金		予算額	394,593
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	413,593
<事業の目的・内容> 南与野駅西口土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	413,593
		市長	394,593
		査定区分	B
		前年度予算額	475,093
		増減	△ 80,500
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 指扇土地区画整理事業特別会計繰出金		予算額	311,592
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	397,592
<事業の目的・内容> 指扇土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	397,592
		市長	311,592
		査定区分	B
		前年度予算額	192,792
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	118,800
事務事業名 江川土地区画整理事業特別会計繰出金		予算額	537,892
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	547,892
<事業の目的・内容> 江川土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	547,892
		市長	537,892
		査定区分	B
		前年度予算額	553,942
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	△ 16,050
事務事業名 南平野土地区画整理事業特別会計繰出金		予算額	21,998
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	21,998
<事業の目的・内容> 南平野土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	21,998
		市長	21,998
		査定区分	A
		前年度予算額	25,998
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	△ 4,000
事務事業名 大門下野田特定土地区画整理事業特別会計繰出金		予算額	40,999
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	8款 土木費/6項 土地区画整理費/1目 土地区画整理費 予算書P. 163	要求	38,999
<事業の目的・内容> 大門下野田特定土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	38,999
		市長	40,999
		査定区分	A
		前年度予算額	0
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。		増減	皆増

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名		用地先行取得事業特別会計	予算額	934,000
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課		〔要求と査定経過〕	
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課		要求	801,278
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅東口まちづくり事務所		財政局長	934,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	予算書P. 389	市長	934,000
<事業の目的・内容> 公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得する事業の円滑な運営とその経理の適正を図ります。			査定区分	A
			前年度予算額	2,367,000
			増減	△ 1,433,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
会計名		大宮駅西口都市改造事業特別会計	予算額	2,039,000
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅西口まちづくり事務所	予算書P. 407	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 大宮駅西口第四地区は、大宮駅西口に位置しながらも都市基盤整備が立ち遅れ、狭隘道路による交通の混乱、建物の老朽化による防災上の不安などの諸問題を抱えています。そこで、これらを解消し、都心地区にふさわしい魅力あるまちづくりを目指すため、土地区画整理事業による都市基盤整備を行います。			要求	2,086,896
			財政局長	2,039,000
			市長	2,039,000
			査定区分	B
			前年度予算額	2,316,000
			増減	△ 277,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、一部の早期執行が可能な事業については、経済対策の一環として2月補正予算にて前倒し計上しました。			
会計名		深作西部土地区画整理事業特別会計	予算額	17,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	予算書P. 431	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 深作西部土地区画整理事業地内において、安全かつ良好な居住環境を有する宅地と公共施設の整備改善を図り、豊かで住み良いまちづくりを行います。			要求	16,547
			財政局長	17,000
			市長	17,000
			査定区分	A
			前年度予算額	22,000
			増減	△ 5,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
会計名		東浦和第二土地区画整理事業特別会計	予算額	2,029,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所	予算書P. 451	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 東浦和第二土地区画整理事業地内76.72haにおいて、土地区画整理事業により、地区内で進行している無秩序な市街地化を防止し、災害に強いまちづくりを目指し、公共施設の整備と宅地の利用増進を図ります。			要求	2,058,839
			財政局長	2,029,000
			市長	2,029,000
			査定区分	B
			前年度予算額	1,791,000
			増減	238,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 浦和東部第一特定土地区画整理事業特別会計			予算額	2,012,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	予算書P. 475	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 埼玉高速鉄道線浦和美園駅西口周辺の55.88haの区域を対象に、本市の副都心にふさわしい良好な市街地の整備を行うため、土地区画整理事業により道路・公園等の都市基盤施設を整備・改善し、駅周辺の商業・業務機能の集積を図るとともに、豊かな自然環境と調和した魅力ある住環境を形成することを目的とします。			要求	2,055,013
			財政局長	2,012,000
			市長	2,012,000
			査定区分	B
			前年度予算額	1,987,000
			増減	25,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
会計名 南与野駅西口土地区画整理事業特別会計			予算額	748,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所	予算書P. 499	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 南与野駅西口地区において、「豊かな緑につつまれた公園のようなまち」をまちづくりのテーマに、人と環境に配慮した質の高い駅前広場や都市計画道路等の都市基盤を有する良好な市街地形成を図ります。			要求	771,716
			財政局長	748,000
			市長	748,000
			査定区分	B
			前年度予算額	754,000
			増減	△ 6,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
会計名 指扇土地区画整理事業特別会計			予算額	628,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	予算書P. 523	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 指扇地区において、土地区画整理事業により道路・公園等の公共施設の整備・改善を行い、災害に強い安全で快適なまちづくりを目指して、西大宮駅を核とする新たな市街地の形成を図ります。			要求	715,437
			財政局長	628,000
			市長	628,000
			査定区分	B
			前年度予算額	420,000
			増減	208,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
会計名 江川土地区画整理事業特別会計			予算額	542,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所	予算書P. 547	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 江川地区は、岩槻区北部及び東部の土地区画整理事業地区と西部の既成市街地に囲まれた、区の中央部(東武野田線の北側)に位置しています。 本地区では土地区画整理事業により、岩槻駅、東岩槻駅を中心とした既成市街地と一体化した良好な市街地の形成を図ります。			要求	541,994
			財政局長	542,000
			市長	542,000
			査定区分	A
			前年度予算額	554,000
			増減	△ 12,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 南平野土地区画整理事業特別会計			予算額	23,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所	予算書P. 571	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 南平野地区は、岩槻区の北東部、東武野田線東岩槻駅より南東へ約1kmに位置し、都市計画道路4路線を擁する交通要衝地にあります。 本地区では土地区画整理事業により、都市計画道路等の公共施設や宅地の整備を行い、東岩槻駅周辺地区と一体化した良好な市街地の形成を図ります。			要求	23,489
			財政局長	23,000
			市長	23,000
			査定区分	B
			前年度予算額	27,000
			増減	△ 4,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
会計名 大門下野田特定土地区画整理事業特別会計			予算額	41,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	予算書P. 593	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 埼玉高速鉄道線浦和美園駅西口の南側に位置する3.60haの区域を対象に、本市の副都心にふさわしい良好な市街地の整備を行うため、土地区画整理事業により道路・公園等の都市基盤施設を整備・改善し、魅力ある住環境の形成を図ることを目的とします。 <特記事項> 本年度からの新規事業です。事業完了は平成37年度を予定しています。			要求	40,759
			財政局長	41,000
			市長	41,000
			査定区分	A
			前年度予算額	0
			増減	皆増
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。